

令和4年度

出 資 団 体
監 査 報 告 書

八代市監査委員

八 市 監 第 2 8 9 号
令 和 5 年 3 月 2 0 日

八 代 市 長 中 村 博 生 様
八 代 市 議 会 議 長 成 松 由 紀 夫 様

八代市監査委員 江 崎 眞 通
八代市監査委員 上 原 治
八代市監査委員 谷 川 登

出資団体監査の結果報告について

地方自治法第199条第7項の規定に基づき、出資団体監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果に関する報告書を提出します。

なお、本出資団体監査における指摘事項について措置を講じたときは、同条第14項の規定に基づき、その旨を通知願います。

目 次

○社会福祉法人 八代市社会福祉事業団

1	監査の基準	1
2	監査の種類	1
3	監査の対象	1
4	監査の着眼点	1
5	監査の実施内容	1
6	監査の実施場所及び日程	2
7	対象団体の概要	2
8	監査の結果	3
9	意見・要望	4
	参考資料	5

1 監査の基準

この監査は、八代市監査基準（令和2年3月17日監査委員告示第1号）に準拠して実施した。

2 監査の種類

地方自治法第199条第7項の規定に基づく出資団体監査

3 監査の対象

- (1) 団体の名称 社会福祉法人 八代市社会福祉事業団（以下「八代市社会福祉事業団」という。）
- (2) 主管課 健康福祉政策課

4 監査の着眼点

監査においては、八代市監査基準に従い、対象の出資団体の出納その他の事務の執行が出資の目的に沿って行われているか、適正かつ効率的に行われているか。また、主管課の指導及び監督が適正に行われているかを主眼とし、次の事項を着眼点として実施した。

(1) 団体に関する事項

- ・ 定款並びに経理規程等諸規程は整備されているか。
- ・ 設立目的（出資目的）に沿った事業運営が行われているか。
- ・ 決算諸表等は法令等に準拠して作成されているか。
- ・ 事業成績、財政状況は適正に決算諸表等に表示されているか。
- ・ 人件費の内容、金額は事業規模に比し適正か。
- ・ 収益率、財務比率など経営成績及び財政状態は良好か。
- ・ 関係帳票の整備、記帳及び領収書等の証拠書類の整備、保存は適切か。
- ・ 会計経理及び財産管理は適切か。
- ・ 経費節減は図られているか。

(2) 主管課に関する事項

- ・ 出資による権利は財産台帳に登録され、決算書類に適正に表示されているか。
- ・ 出資者としての権利行使は適切に行われているか。
- ・ 出資団体の経営成績及び財政状態を十分把握し、適切な指導監督を行っているか。

5 監査の実施内容

(1) 監査の範囲

令和元年度から令和3年度における出資に係る事務事業の実施状況。
なお、必要に応じて他年度の執行分も対象とした。

(2) 監査の方法

上記(1)の事務事業を対象として、監査対象団体及び主管課から提出された事務事業の執行状況の資料及び関係書類について、事務局長等から説明を受け、関係諸帳簿と証拠書類との照合による審査を行うとともに、関係職員から聴取・質疑を行った。

6 監査の実施場所及び日程

(1) 対象団体等の聴取・質疑

八代市役所本庁舎504会議室、207会議室及び監査委員事務局

(2) 実施日程

令和5年2月6日から令和5年2月24日まで

7 対象団体の概要

令和4年4月1日現在

名 称	社会福祉法人 八代市社会福祉事業団
設立年月日	昭和52年3月31日
所 在 地	八代市高下西町1704番地
資 本 金	300万円
出 資 額	300万円（出資比率100%）
役員・評議員 ・職員	理事長 中村 博生 副理事長 1名 理 事 5名 監 事 2名 評議員 9名 職 員 42名
設立の目的	八代市が設置する社会福祉施設の受託事業及び自主事業を実施し、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成され、又はその有する能力に応じ自立した日常生活を地域社会において営むことができるよう支援を行い、八代市における社会福祉の増進に寄与すること。
事 業 内 容	<p>(1) 第1種社会福祉事業</p> <p>① 養護老人ホーム「保寿寮」(法人自主事業)</p> <p>(2) 第2種社会福祉事業</p> <p>① 障害児通所支援事業「児童発達支援センターのぞみ」(法人自主事業) 児童発達支援事業、放課後等デイサービス事業、保育所等訪問支援事業</p> <p>② 障害福祉サービス事業「八代市希望の里たいよう」(指定管理事業) 就労移行支援事業、就労継続支援B型事業、生活介護事業</p> <p>③ 障害福祉サービス事業「グループホームおおぞら荘」(法人自主事業) 共同生活援助事業</p> <p>④ 相談支援事業「相談支援事業所たいよう」(法人自主事業) 指定一般相談支援事業、指定特定相談支援事業、指定障害児相談支援事業</p> <p>(3) その他の事業</p> <p>① 八代圏域地域療育センター事業「児童発達支援センターのぞみ」 (受託事業)</p> <p>② 高齢者短期入所事業「保寿寮」(受託事業)</p> <p>③ 会議室等提供業務(指定管理事業)</p>

8 監査の結果

八代市社会福祉事業団の事業運営について、設立目的に沿って概ね適正に行われていると認められたが、一部に改善すべき事項が見受けられたので以下に記述する。

指摘事項について、措置を講じた場合には、地方自治法第199条第14項の規定に基づき、その旨を通知いただきたい。

なお、監査の際に見られた事務処理上留意すべき簡易な事項については、口頭で改善の要望を行ったので記述を省略するが、指摘事項と同様に改善を図っていただきたい。

(1) 団体に関する指摘事項

ア 定款と事務決裁規程の規定について

定款第16条第2項に「理事長、副理事長及び業務執行理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。」と規定されているが、業務執行理事の選定は行われておらず、不在の状態となっていた。

また、事務決裁規程第4条には「副理事長、常務理事、事務局長、施設長の専決事項は、別表第1のとおりとする。」と、業務執行理事ではなく常務理事と規定されている。

定款の規定に基づき業務執行理事の選定を行うとともに、事務決裁規程の改正を行っていただきたい。

イ かし担保責任から契約不適合責任への改正について

令和2年4月1日に施行された改正民法により、「かし担保責任」は「契約不適合責任」に改正されたが、契約書に記載する事項が列記された経理規程第74条第1項第6号には、「かし担保責任」と規定されている。

改正前民法におけるかし担保責任では、買主（委託者）は売主（受託者）に対して「損害賠償請求」と「契約の解除」を行うことができるにとどまっていたが、現行民法における契約不適合責任では、前記の2つに加えて、「履行の追完請求」と「代金減額請求」が認められている。

経理規程の改正を行うとともに、契約書に「契約不適合責任」（履行の追完請求、代金減額請求、損害賠償請求及び契約の解除）を規定していただきたい。

(2) 主管課に関する指摘事項

ア 出資者としての権利行使について

本市は、八代市社会福祉事業団に資本金300万円のうち100%を出資している。

地方自治法第221条第3項の「普通地方公共団体の長は、予算の執行の適正を期するため、普通地方公共団体が出資している法人で政令で定めるものに対して、収入及び支出の実績若しくは見込みについて報告を徴し、予算の執行状況を実地について調査し、又はその結果に基づいて必要な措置を講ずべきことを求めることができる。」との規定に基づき、八代市社会福祉事業団の経営成績及び財務状況を十分に把握した上で、出資者の立場で適切な指導監督を行う必要がある。

しかし、収入及び支出の実績若しくは見込みについての報告や経営状況、財政状況の報告を徴していなかった。

必要な報告を求めた上で、八代市社会福祉事業団の経営成績及び財政状況を十分把握し、出資者である八代市の主管課として、適切な指導、監督を行うようにしていただきたい。

9 意見・要望

八代市社会福祉事業団は、八代市が設置する社会福祉施設の受託事業及び自主事業を実施し、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成され、又はその有する能力に応じ自立した日常生活を地域社会において営むことができるよう支援を行うことによって、八代市における社会福祉の増進に寄与することを目的として昭和52年設立された。

八代市社会福祉事業団の収支は、令和元年度は29,900千円の赤字、令和2年度は1,635千円の黒字、令和3年度は8,331千円の黒字となっている。

令和元年度、令和2年度及び令和3年度の各年度末の財務状況は、短期的な返済能力を示す指標である流動比率は、各年度末ともに理想とされる200%を大きく超えている。また、安定度が高く健全な経営を行っているかを示す指標で比率が高いほど良好と言える自己資本比率は、各年度末ともに80%を超え、社会福祉法人の目安とされる75%を超えている。さらに、固定資産へ投資した資金がどの程度自己資本で賄えているかを示し、比率が低いほど資金調達の安全性が高いと言える固定比率は、各年度末ともに100%を下回っており長期持続性が高い状況となっている。

社会福祉事業団は、地域における福祉の推進の一翼を担っていく主体として期待され、住民の需要に応じた利用者本位のきめ細かで質の高い福祉サービスを提供することにより、新しい時代に求められる役割を果たしていくことが重要である。

今後もさらに、措置費、給付費、受託事業、自主事業等の収入の確保を図るとともに、事務事業費の削減に取り組み、将来に向けて安定経営に努めていただきたい。

主管課においては、八代市社会福祉事業団の経営成績及び財政状況を十分把握した上で、適切な指導、監督を行うことが求められている。

本市の社会福祉の増進に寄与するという八代市社会福祉事業団の設立目的を達成するために、八代市社会福祉事業団の現状と課題を適切に把握するとともに連携を強化し、出資者として、適時適切な指導、監督を行っていただきたい。

参考資料

社会福祉法人 八代市社会福祉事業団 資金収支計算書

(単位:円)

勘定科目		令和3年度	令和2年度	令和元年度	
事業活動による収支	収入	老人福祉事業収入	119,254,096	120,187,054	121,588,293
		就労支援事業収入	37,434,536	32,484,468	35,056,474
		障害福祉サービス等事業収入	156,738,127	150,896,522	154,493,426
		経常経費寄附金収入	25,000	55,000	170,000
		受取利息配当金収入	2,841	10,766	11,596
		その他の収入	3,092,086	5,729,008	750,918
		事業活動収入計(1)	316,546,686	309,362,818	312,070,707
	支出	人件費支出	177,572,404	182,209,452	178,125,981
		事業費支出	45,534,537	42,588,207	46,163,059
		事務費支出	39,908,581	38,383,378	38,488,734
		就労支援事業支出	31,946,921	28,848,999	31,652,869
		支払利息支出	17,260	0	0
		その他の支出	62,053	0	0
	事業活動支出計(2)	295,041,756	292,030,036	294,430,643	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		21,504,930	17,332,782	17,640,064	
施設整備等による収支	収入	設備資金借入金収入	40,000,000	0	0
		施設整備等収入計(4)	40,000,000	0	0
	支出	固定資産取得支出	56,713,405	21,242,916	76,350,394
		ファイナンス・リース債務の返済支出	722,700	0	0
	施設整備等支出計(5)	57,436,105	21,242,916	76,350,394	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△ 17,436,105	△ 21,242,916	△ 76,350,394	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	19,657,306	13,209,770	43,000,000
		拠点区分間繰入金収入	0	0	0
		サービス区分間繰入金収入	0	0	0
		その他の活動収入計(7)	19,657,306	13,209,770	43,000,000
	支出	積立資産支出	15,395,406	7,664,436	14,180,240
		拠点区分間繰入金支出	0	0	0
		サービス区分間繰入金支出	0	0	0
		その他の活動による支出	0	0	9,100
		その他の活動支出計(8)	15,395,406	7,664,436	14,189,340
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		4,261,900	5,545,334	28,810,660
予備費支出(10)		0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		8,330,725	1,635,200	△ 29,899,670	
前期末支払資金残高(12)		83,932,157	82,296,957	112,196,627	
当期末支払資金残高(11)+(12)		92,262,882	83,932,157	82,296,957	

参考資料

社会福祉法人 八代市社会福祉事業団 事業活動計算書

(単位:円)

勘定科目		令和3年度	令和2年度	令和元年度	
サービス活動増減の部	収益	老人福祉事業収益	119,254,096	120,187,054	121,588,293
		就労支援事業収益	37,434,536	32,484,468	35,056,474
		障害福祉サービス等事業収益	156,738,127	150,896,522	154,493,426
		経常経費寄附金収益	25,000	55,000	170,000
		サービス活動収益計(1)	313,451,759	303,623,044	311,308,193
	費用	人件費	177,363,557	175,970,118	179,746,221
		事業費	45,534,537	42,588,207	46,163,059
		事務費	39,908,581	38,383,378	38,495,594
		就労支援事業費用	33,642,129	29,211,414	32,070,161
		減価償却費	17,113,828	16,599,323	15,171,808
国庫補助金等特別積立金取崩額		△ 13,914,052	△ 13,914,052	△ 14,120,511	
サービス活動費用計(2)	299,648,580	288,838,388	297,526,332		
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		13,803,179	14,784,656	13,781,861	
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	2,841	10,766	11,596
		その他のサービス活動外収益	3,154,139	5,729,008	750,918
		サービス活動外収益計(4)	3,156,980	5,739,774	762,514
	費用	支払利息	17,260	0	0
		その他のサービス活動外費用	62,053	0	0
		サービス活動外費用計(5)	79,313	0	0
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		3,077,667	5,739,774	762,514	
経常増減差額(7)=(3)+(6)		16,880,846	20,524,430	14,544,375	
特別増減の部	収益	特別収益計(8)	0	0	0
	費用	固定資産売却損・処分損	2	1	0
		特別費用計(9)	2	1	0
特別増減差額(10)=(8)-(9)		△ 2	△ 1	0	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		16,880,844	20,524,429	14,544,375	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		184,058,874	164,228,445	119,244,070
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		200,939,718	184,752,874	133,788,445
	基本金取崩額(14)		0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)		18,000,000	5,489,000	43,000,000
	その他の積立金積立額(16)		14,009,000	6,183,000	12,560,000
	次期繰越活動増減差額(17)=(13+14+15)-(16)		204,930,718	184,058,874	164,228,445

参考資料

社会福祉法人 八代市社会福祉事業団 貸借対照表

令和2年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	141,681,716	【流動負債】	59,048,141
現金預金	103,740,681	事業未払金	52,296,483
事業未収金	37,121,987	未払費用	4,823,047
原材料	336,618	預り金	135,020
前払費用	477,430	職員預り金	1,793,591
その他の流動資産	5,000	【固定負債】	37,112,679
【固定資産】	534,049,521	退職給付引当金	36,797,679
基本財産	325,305,169	その他の固定負債	315,000
建物	322,305,169	負債の部合計	96,160,820
基本財産特定預金	3,000,000	純資産の部	
その他の固定資産	208,744,352	【基本金】	3,000,000
土地	12,691,212	基本金	3,000,000
機械及び装置	2	【国庫補助金等特別積立金】	322,517,411
車両運搬具	2,752,772	国庫補助金等特別積立金	322,517,411
器具及び備品	3,024,076	【その他の積立金】	89,824,561
建設仮勘定	63,198,310	【次期繰越活動増減差額】	164,228,445
権利(敷金)	315,000	純資産の部合計	579,570,417
引当資産	36,797,679		
積立資産	89,824,561		
リサイクル供託金	140,740		
資産の部合計	675,731,237	負債・純資産の部合計	675,731,237

令和3年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	107,832,043	【流動負債】	23,475,817
現金預金	71,992,256	事業未払金	17,513,476
事業未収金	35,410,718	未払費用	4,112,125
原材料	424,069	預り金	123,453
前払費用	0	職員預り金	1,726,763
その他の流動資産	5,000	【固定負債】	30,873,345
【固定資産】	532,697,913	退職給付引当金	30,558,345
基本財産	373,431,741	その他の固定負債	315,000
建物	370,431,741	負債の部合計	54,349,162
基本財産特定預金	3,000,000	純資産の部	
その他の固定資産	159,266,172	【基本金】	3,000,000
土地	12,691,212	基本金	3,000,000
機械及び装置	6,161,081	【国庫補助金等特別積立金】	308,603,359
車両運搬具	2,072,302	国庫補助金等特別積立金	308,603,359
器具及び備品	10,848,931	【その他の積立金】	90,518,561
建設仮勘定	5,960,000	【次期繰越活動増減差額】	184,058,874
権利(敷金)	315,000	純資産の部合計	586,180,794
引当資産	30,558,345		
積立資産	90,518,561		
リサイクル供託金	140,740		
資産の部合計	640,529,956	負債・純資産の部合計	640,529,956

参考資料

社会福祉法人 八代市社会福祉事業団 貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	132,118,290	【流動負債】	42,462,529
現金預金	73,254,071	事業未払金	32,726,435
事業未収金	58,447,100	1年以内返済予定設備資金借入金	2,152,000
原材料	412,119	1年以内返済予定リース債務	867,240
前払費用	0	未払費用	4,681,691
その他の流動資産	5,000	預り金	115,025
【固定資産】	571,555,770	職員預り金	1,920,138
基本財産	358,247,949	【固定負債】	72,063,945
建物	355,247,949	設備資金借入金	37,848,000
基本財産特定預金	3,000,000	リース債務	3,613,500
その他の固定資産	213,307,821	退職給付引当金	30,287,445
土地	19,721,212	その他の固定負債	315,000
機械及び装置	5,785,787	負債の部合計	114,526,474
車両運搬具	1,391,831	純資産の部	
器具及び備品	9,095,570	【基本金】	3,000,000
建設仮勘定	55,643,405	基本金	3,000,000
有形リース資産	4,408,470	【国庫補助金等特別積立金】	294,689,307
権利(敷金)	315,000	国庫補助金等特別積立金	294,689,307
引当資産	30,287,445	【その他の積立金】	86,527,561
積立資産	86,527,561	【次期繰越活動増減差額】	204,930,718
リサイクル供託金	131,540	純資産の部合計	589,147,586
資産の部合計	703,674,060	負債・純資産の部合計	703,674,060